

おじいちゃんのおこめ

木ど小学校 二年 ますい はると

ぼくのおじいちゃんは、さびにすんでいま  
す。おじいちゃんは、あきになると、おいし  
いおこめをおくつてくれます。

ぼくは、田うえといおかりには、さびに行  
って、おじいちゃんのおこめをたべています。

おじいちゃんは、よく田んぼの水が多さが  
いおが大きくなっているか見に行つています。

ぼくは、「おじいちゃんは、田んぼを大せつ  
にしているんだ」とおもいました。

おじいちゃんのおこめをたべたあとの  
の大雨でくずれてしまいました。きっと、お  
じいちゃんも、かなしい気もちだとおもいま  
す。ぼくも、かなしいなと思いました。おじ  
いちゃんが、元気になるように、ぼくは今年  
もあきになつたら、いおかりをまつだに行  
きたいです。

いおかりは、おじいちゃんが、まかにいの  
つて、いおをかります。まかにいとおつた後

にも、たくさんのおこめが  
かおちています。ぼくは、  
そのおこめをもうおまつだ  
りまします。一つおこめも  
多くの、おこめをひろいた  
いなどおもいます。たくさ  
んのおこめがとれると、お  
いしいちか人は、うれしい  
気持ちになるかな。おこ  
めとおもいます。ぼくも、  
おいしいおこめが、たくさ  
んととれると、すごくうれ  
しいです。

ごはんを食べるときは、お  
ちかあんにのこたごはんも、  
ぼくがひろったおこめがも  
れないうちから、のこさな  
いように、きれいにたべよう  
とおもいます。おじいちゃん  
が、大せつに作ったおこめは、  
ありがとうございますという  
気持ちでたべたいです。